

術前休薬が必要な薬剤の服用状況確認

プレアボイドとは薬学的ケアから患者の不利益（副作用、相互作用、治療効果不十分など）を回避あるいは軽減した事例を意味します。今回は持参薬と服用状況を確認することで無休薬により起こり得る合併症の未然回避に貢献できた事例のプレアボイドを紹介いたします。

患者背景

Tさん

・胸部異常陰影に対して気管支鏡検査目的で入院した患者
検査時の出血リスクを考慮し、10日前より休薬指示が出されていた。

【持参薬】

バイアスピリン[®]錠 100 mg 1回1錠 1日1回 朝食後
※他剤と一包化されている。



今回は検査があるので、血液サラサラの薬は先週分から飲まないように言われています。

一包化の中にバイアスピリン[®]が入っていますね。毎回この一包化の中から省いて飲まれていますか？



薬剤師



え！この中に入ってるんですね！薬は省かずに飲んでます。一包化からは外されていると思ってました。どうしよう……



医師

本日入院されたTさんですが、休薬指示のあったバイアスピリン[®]を今朝まで服用されていたそうです。

それは困りましたね！では、検査を延期にして今日から確実に休薬していただきましょう！



そうですね。わかりました。ではよろしくお願いします。

持参薬と合わせて服薬状況を確認することで、無休薬により起こり得る合併症の未然回避に貢献できた。